

活動名	18. 学術活動
-----	----------

科学的根拠に基づいた小児保健活動を展開するには、日々の相談活動や他施設との連携活動、さらに情報収集、調査活動などで集積されたデータを分析し、これを広く学術研究の場で討論することが不可欠である。平成21年度には、研究活動を通じて集積されたエビデンスに基づいて、医師、保健師等による下記の学術活動を実施した。

(1) 論文発表・報告書等

題名	著者名	発表誌名		発行年
		誌名	巻:号:頁	
脳神経外科医の子ども虐待への対応 — 社会的責務と日常診療の中での役割	山崎 嘉久	脳神経外科ジャーナル	18:9:650-655	2009
妊娠中・授乳中の薬物投与の考え方	山崎 嘉久	岡崎医報	54:5:22-26	2009
ファミカでつながる子育て支援	山崎 嘉久	チャイルド・ヘルス	13:3:196-202	2010
ファミカでつながる病院と地域の子育て支援	山崎 嘉久	ニキュ・メイト	27:1-2	2010
要保護児童を早期に支援するシステムにおける県型保健所の役割	山崎 嘉久、加藤 恵子、柳川 敏彦	虐待に関する医療間および他機関との連携の在り方に関する研究 平成21年度報告書	p13-20	2010
乳幼児健診における新しい評価項目「子育て支援の必要度」について	山崎 嘉久、田中太郎、永井亜貴子、加藤 恵子、浅井 洋代、幾田 純代	健やか親子21を推進するための母子保健情報の利活用および思春期やせ症防止のための学校保健との連携によるシステム構築に関する研究 平成20年度 総括・分担報告書	in print	2010
乳幼児健診の実施対象年齢に関する全国調査	山崎 嘉久、松浦 賢長、加藤 恵子、樋口 善之、原田 直樹		in print	2010
母子保健情報システムを活用してみても — 乳幼児健診における生活習慣と発達に関する一考察	松田 由佳、舟橋 忠男、山崎 嘉久		in print	2010

## (2) 著書

表題	著者名	版数	書名	発行者		発行年
	編集者名			社名	所在地	分担部分
知的障害①医療	山崎嘉久	初版	特別支援教育の基礎	東京書籍	東京都	2009年
	宮本信也他					156-159
子育て子育ては、自分育てお母さんも子どもも、そしてお父さんも	山崎嘉久	初版	家庭教育宅配講座 くちなし便り Part X	大府市教育委員会	大府市	2009年
	大府市教育委員会生涯学習課					1-5
心療科に関連した福祉制度	大橋信彦、山崎嘉久	初版	講座 子どもの心療科	講談社	東京都	2009年
	杉山登志郎					225-229
周産期からの関わり	山崎嘉久	初版	医療従事者のための子ども虐待防止サポートブック 医療現場からの発信	クインテッセンス出版株式会社	東京都	2010年
	奥山真紀子 他					218-219
家族全体を知る「かかりつけ医」の目	山崎嘉久	初版			東京都	2010年
	奥山真紀子 他					220-221

## ※ 保健センター保健室発行冊子

- 1) 軽度発達障害児の理解と保育（平成21年度保育リーダー研修報告書）  
あいち小児保健医療総合センター総合診療部・保健室発行（2010年3月）
- 2) 平成21年度 時間外電話相談「育児もしもしキャッチ」相談情報分析報告書  
あいち小児保健医療総合センター保健室発行(2010年5月)
- 3) ACHEMECの仲間たちー子どもと家族の心に安心と安らぎをー（ボランティア活動報告集9）あいち小児保健医療総合センター保健室発行(2010年5月)
- 4) 要支援家庭を早期にサポートする保健医療連携システムー県型保健所の役割についてー  
あいち小児保健医療総合センター保健室発行(2010年6月)

## (3) 学会・学術研究会報告

題名	発表者	年月日	学会等名称	場所
一般小児科医が参加できる子どもの心の診療に対応する地域医療ネットワークとは	山崎嘉久	2009.04.17～ 2008.04.19	第112回日本小児科 学会学術集会	奈良市
親子の社会的健康度に着目した乳幼児健診問診項目の活用についての研究	磯貝恵美、山崎嘉久、 松浦賢長、山縣然太郎	2008.07.26	第55回東海公衆衛 生学会	名古屋市

### 第3章 活動別の実績とその評価

周産期からの子育て支援に取り組むスタッフをつなぐ ～ハロー・ファミリー・カードプロジェクト～	加藤直実、久野千恵子、浅井洋代、小田京子、加藤恵子、山崎嘉久、秋津佐智恵	2008.07.26	第55回東海公衆衛生学会	名古屋市
MRワクチン第3期・第4期接種勧奨方法について	小田京子、山崎嘉久、和田恵子	2008.07.26	第55回東海公衆衛生学会	名古屋市
一般演題座長：「母子保健」	加藤恵子	2008.07.26	第55回東海公衆衛生学会	名古屋市
周産期からの虐待予防に向けた医療機関と保健機関の連携状況と課題	山崎嘉久	2008.08.22	第46回中部日本小児科学会	名古屋市
学童期生活習慣病対策事業について ～平成20年度愛知県碧南市の取組み～	藤井琴弓、小田京子、和田恵子、山崎嘉久、吉田京子	2009.10.21～ 200.10.23	第68回日本公衆衛生学会	奈良市
乳児期早期に時間外電話相談を利用する人の特徴	加藤直実、山崎嘉久	2009.10.21～ 200.10.23	第68回日本公衆衛生学会	奈良市
乳幼児健診で得られる情報の利活用 ～健診現場のニーズについて	山崎嘉久、田中太一郎、松浦賢長、山縣然太郎	2009.10.21～ 200.10.23	第68回日本公衆衛生学会	奈良市
乳幼児健診データの地域母子保健活動への活用に向けて ～データの分析から見えること	岡本まさ子、田中太一郎、永井亜貴子、山崎嘉久、松浦賢長、山縣然太郎	2009.10.21～ 200.10.23	第68回日本公衆衛生学会	奈良市
あいち小児保健医療センターの保健活動（展示ブース）	加藤恵子他	2009.10.21～ 200.10.23	第68回日本公衆衛生学会	奈良市
母子保健情報の収集・利活用に関する取り組みについて	加藤恵子	2009.10.21	第68回日本公衆衛生学会自由集会 知ろう・語ろう・考えよう 一歩先行く健やか親子21 第9回	奈良市
小学校4年生を対象とした生活習慣改善支援プログラム『健康へゴー』の展開	小田京子、和田恵子、山崎嘉久、藤井琴弓、吉田京子	2009.10.29～ 200.10.31	第56回日本小児保健学会	大阪市
乳幼児健診における子育て支援の必要度を判定する区分に関する一考察	山崎嘉久、田中太一郎、松浦賢長、山縣然太郎	2009.10.29～ 200.10.31	第56回日本小児保健学会	大阪市
小児専門病院での取り組みから虐待予防に必要な支援を考える	加藤直実、山崎嘉久	2009.11.27～ 2009.11.28	日本子どもの虐待防止研究会第15回学術集会	さいたま市

第3章 活動別の実績とその評価

周産期からの虐待予防に向けた医療機関と保健機関の連携状況と課題	山崎嘉久	2009.11.27～ 2009.11.28	日本子どもの虐待防止研究会第15回学術集会	さいたま市
時間外電話相談「育児もしもしキャッチ」-事故相談の状況について分析結果報告	加藤恵子、久野千恵子、加藤直実、浅井洋代、小田京子、山崎嘉久	2009.12.17～ 2009.12.18	第31回全国地域保健師学術研究会	徳島市
愛知県学童期生活習慣病対策事業の試み	山崎嘉久	2010.01.11	第25回学校保健健診懇談会	名古屋市
あいち小児センターにおけるボランティア活動の経緯と今後の考察	久野千恵子、加藤直実、浅井洋代、小田京子、加藤恵子、山崎嘉久	2010.01.23～ 2010.01.24	平成21年度愛知県公衆衛生研究会	東浦町
母子保健スキルアップ研修の2年間の取り組みについて	加藤直実、久野千恵子、浅井洋代、小田京子、加藤恵子、山崎嘉久	2010.01.23～ 2010.01.24	平成21年度愛知県公衆衛生研究会	東浦町
新しい判定項目「子育て支援の必要性」の試行について	山崎嘉久、浅井洋代、加藤直実、久野千恵子、小田京子、加藤恵子、幾田純代	2010.01.23～ 2010.01.24	平成21年度愛知県公衆衛生研究会	東浦町
虐待予防を主眼においた周産期医療機関との連携状況について	加藤恵子、浅井洋代、加藤直実、久野千恵子、小田京子、山崎嘉久	2010.01.23～ 2010.01.24	平成21年度愛知県公衆衛生研究会	東浦町
学童を対象とした生活習慣病改善プログラム「健康へゴー！」の展開	小田京子、和田恵子、佃隆治、清水靖夫、中根みはる、吉田京	2010.01.23～ 2010.01.24	平成21年度愛知県公衆衛生研究会	東浦町
小児の訪問看護における現状と課題	浅井洋代、久野千恵子、加藤直実、小田京子、加藤恵子、山崎嘉久	2010.01.23～ 2010.01.24	平成21年度愛知県公衆衛生研究会	東浦町

(4) 学会・研究会の開催

あいち・こころの診療医研究会

実施日	内容	講師
平成 21 年 7 月 26 日 (日) 13:00～16:30 名古屋市高齢者就業支援センター	第 1 回実践講座：参加 81 名 「一般精神科診療における発達障害」	杉山登志郎
平成 21 年 9 月 6 日 (日) 13:00～16:30 名古屋都市センター	第 2 回実践講座：参加 81 名 「事例報告」 「広汎性発達障害の診断と評価」 ・ 診断と評価のポイント ・ 生育歴のとり方、子どもの正常発達について	宮地泰士 吉川徹 浅井朋子
平成 21 年 10 月 12 日 (月) 午後 13:00 ～16:30 あいち小児保健医療総合センター	第 3 回実践講座：参加 67 名 「事例報告」 「広汎性発達障害と精神障害・人格障害の関係」 統合失調症、気分障害、人格障害、不安障害、強迫性障害、 解離性障害などとの鑑別、関係	藤本伸治 鈴木 太
平成 21 年 10 月 6 日～ 11 月 27 日	第 4 回診療陪席：参加 76 名 初診外来：火曜日午後 1 時～4 時「心身症外来」 金曜日午後 1 時～4 時「発達外来」	心療科外来医師
平成 21 年 11 月 8 日 (日) 13:00～16:30	第 5 回実践講座：参加 25 名 「治療と支援の原則（家族支援も含めて）、薬物療法」 「社会資源について」	大高一則 山口徳郎

PALS 講習会

Pediatric Advanced Life Support(PALS)は、米国心臓協会(AHA)が米国小児科学会(AAP)などと協力して提唱している小児のための高度救命蘇生法。日本小児集中治療研究会(JSPICC)が日本での AHA の ITO(International Training Organization)として認定。そのトレーニングサイトとして、当センターにおいて実施された。

- ・ 平成 21 年 12 月 19 日 (土) ～20 日 (日)

愛知県小児保健協会 平成 21 年度総会兼研修会

- ・ 平成 22 年 2 月 7 日 (日) あいち小児保健医療総合センター 大会議室 参加：86 名  
特別講演：「食べ方を通じた食育推進～噛ミング 30 (カミングサンマル) を広めよう～」  
講師：昭和大学歯学部教授 向井 美恵 氏  
座長：愛知県歯科衛生士会長 池山 豊子
- ・ 一般演題：9 題

研究発表 第1部 座長 愛知県中央児童・障害者相談センター児童専門監 前田 清

- ① 愛知県の小児慢性腎臓病（CKD）対策  
－ “愛知県腎臓病学校検診マニュアル” の発刊にあたって－  
細川 秀一（愛知県医師会学校保健部会学校健診委員会）
- ② 出産家庭への禁煙支援による子どもの受動喫煙予防  
磯村 毅（トヨタ記念病院禁煙外来）
- ③ 発達障がい児の卒・断乳時期と齶蝕罹患性との関連性  
溝口理知子（豊田市こども発達センター 小児歯科）
- ④ 将来の自分の健康を考えて、食の選択ができる子の育成  
－食品の3色分けの知識の定着を中心にした指導を通して－  
堀田清香（愛西市立佐屋小学校 養護教諭）

研究発表 第2部 座長 愛知県市町村保健師協議会副会長 春日井幾子

- ⑤ 児童相談所一時保護所入所児童における体格・体力の特徴  
中野真智子（中京大学大学院 体育学研究科）
- ⑥ 児童虐待の予防を目的とした家庭訪問支援の内容について  
－オレゴン州「ヘルシー・スタート」の取り組みから－  
白石淑江（同朋大学社会福祉学部）
- ⑦ オレゴン州の虐待予防プログラムから考える愛知県における展開の可能性  
－第1報 周産期医療機関との連携強化に向けて－  
塩之谷真弓（田原市健康福祉部健康課）
- ⑧ オレゴン州の虐待予防プログラムから考える愛知県における展開の可能性  
－第2報 子育て支援事業への応用にむけて－  
大串文子（東海市しあわせ村市民福祉部保健福祉課）
- ⑨ 養育者の育児環境及び健康に関する意識  
－保育園に通園する子どもの養育者への調査－  
澤田理恵（日本赤十字豊田看護大学）